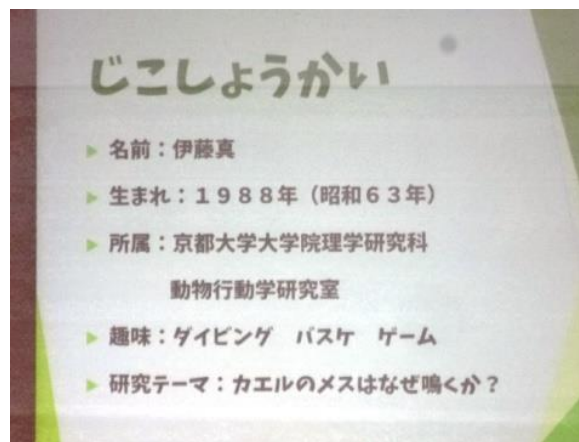


## 「京都大学出前授業」

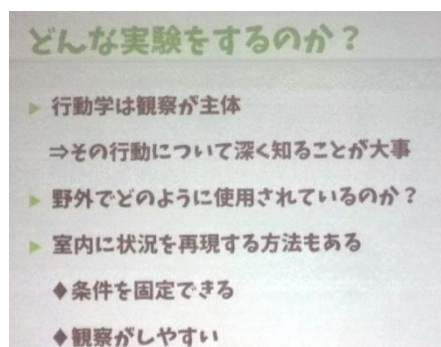
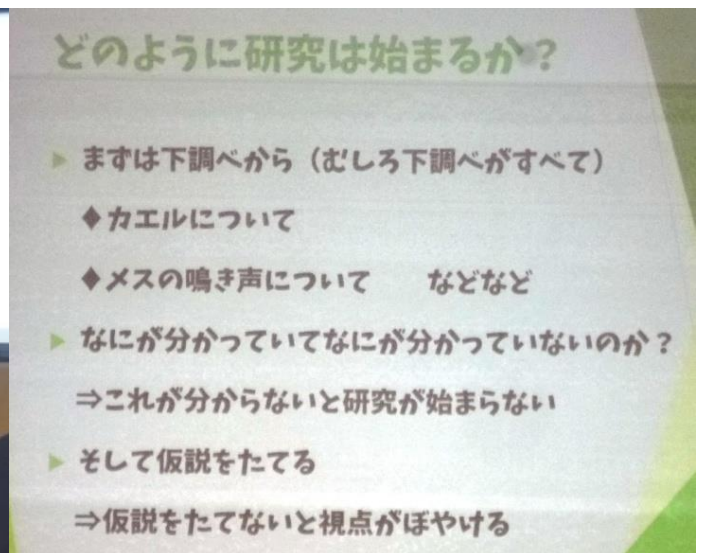
11月6日（月）に京都大学から伊藤 真先生をお迎えして「生き物の世界をのぞく『動物行動学』のハナシ」という演題で講義をしていただきました。1・2年生合わせて20名が参加しました。

『動物行動学』について、高校生にも楽しく分かり易く「そもそも動物とは？」から教えていただきました。また、先生の研究を紹介することで、研究ってどうするのか、何が大切かもよくわかりました。最後に高校と大学の違い、大学と大学院の違い、研究室を調べることでその大学で何が学べるかが分かるなど進路を考えるうえで大切なことを教えていただきました。質問にも丁寧に回答していただきました。終了後も、個別の質問にも答えていただきました。ありがとうございました。

京都大学理学研究科 博士課程後期 伊藤 真先生



## 【授業の様子】



## わたしの研究を紹介

- ▶ カエルのメスはなぜ鳴くか？

普通は鳴かないとされるカエルのメスが鳴いていることを発見した。  
では、鳴いている意味はなんだろうか？

【下調べは多くの英語で書かれた論文を読む】

## 研究のまとめ

- ▶ 下調べが大事
- ▶ 仮説を設定する
- ▶ 実験する（行動学は観察が主体）
- ▶ 結果をもとに考察する

研究だけでなくいろいろなものに通じる

【大学とは】

## 大学

高校卒業後に進学できる教育機関  
主に専門的な知識を身につける  
講義など授業がメイン  
理系は卒業研究として研究の初歩を学ぶ

【大学院とは】

## 大学院

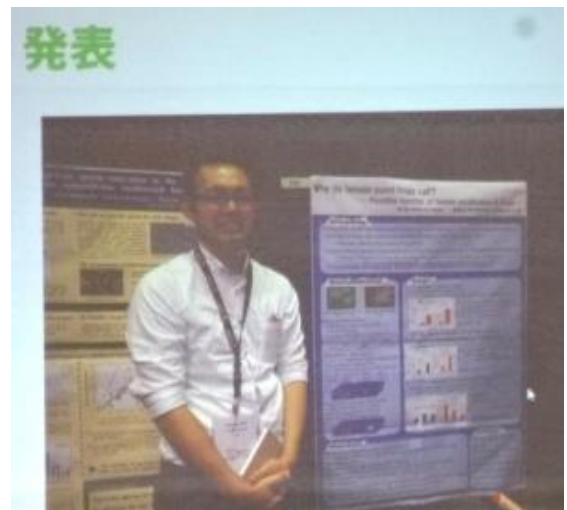
大学卒業後に進学できる教育機関  
主に研究能力を磨く  
研究室に所属する



## 結果がでたらそのあとは？

- ▶ 今回の研究結果は・・・
- ◆ メスの鳴き声からオスが逃げる
- ◆ 卵を持っていないメスが鳴く
- ◆ 繁殖時にはメスは鳴かない
- ▶ トノサマガエルはメスがオスを追いつらうために鳴いていた

【英語でポスターを作成】



## 「研究室」とはなにか？

- ▶ 大学で研究する際のチームのようなもので、細かい専門によって分かれている。  
例) 動物行動学研究室 生物機能工学研究室
- ▶ 教授や准教授などが先生

大学でこれを勉強したいというものがあるなら、その分野の研究室があるかどうかを調べるとよい